

ISDA® JAPAN MONTHLY UPDATE

2011年9月

コミッティ活動

Regulatory: 担当 森田 (tmorita@isda.org)

OTC Derivatives regulations / CCP Working Group

9月9日、ISDA OTC デリバティブワーキンググループは「店頭デリバティブ清算集中義務の適用範囲にかかる要望書」を金融庁に提出した。意見書に含まれる主な要望点は下記のとおり。

- 清算集中義務の適用範囲は、取引が執行される事務所の所在地ではなく、ブッキング拠点をベースとすること。
- 取引主体が国内外にまたがる場合（日本と国外とのクロスボーダー取引）、取引主体の一方が日本国外での清算集中義務に服する必要性が生じる可能性があるが、その際、国内の他方の取引主体が、日本の金融商品取引法に基づくライセンスを与えられない可能性のある海外の清算集中機関を通じて取引を行うことが必要となる場合がある。そのような場合、金融商品取引法違反とならないよう、規制当局間での法的整備または国際的な調整が必要であること。
- 取引主体が双方とも日本国外を拠点とする場合、日本の清算集中義務の対象としないこと。

意見書は [ISDA Website](#) で閲覧可能。

9月16日、第5回ワーキンググループミーティングが開催され、清算集中義務の適用範囲、取引情報蓄積機関と報告システム、電子取引基盤における取引執行義務法制化に対する、より詳細な意見書を金融庁に提出することが同意された。

Credit Derivatives: 担当 難波 (knamba@isda.org)

Japan Determinations Committee

日本ビクター株式会社につき、リストラクチャリング・クレジットイベントが発生したとする9月21日の決定を受け、Japan DCは9月26日、関連する取引を清算するためのオークションを開催するべき、との決定を行った。9月30日、ISDAは当該クレジットイベントの対象となる取引の秩序だった決済を目的とした、Uniform Settlement Agreementを公表した。参考資料としてFAQも併せて発表された。

コミッティ並びに作業部会会合/コンファレンスの予定

2011 ISDA Regional Conference フォーシーズンズホテル椿山荘 東京 (英語と日本語によるコンファレンス)	10月27日
Fundamentals of OTC Derivatives Clearing, Repositories and Data Infrastructure Conference フォーシーズンズホテル椿山荘 東京 (英語と日本語によるコンファレンス)	10月28日
Collateral Committee (日本語による会議)	11月中旬
OTC Derivatives Regulations/CCP Working Group (日本語による会議)	tbc
Documentation Committee (日本語による会議)	tbc